

日本物理教育学会／2023年度第3回理事会議事録

日時： 2023年12月16日（土）14:00～17:20

場所： Zoomによるオンライン会議

出席： 新田英雄，小河原康夫，井上賢，大山光晴，室谷心，長谷川誠，今和泉卓也，岡田直之，青木悠樹，梅田貴士，今井章人，村田律子，鈴木久男，内山哲治，麩沢祐一，落合道夫，湯口秀敏（監事），喜多誠（監事）

欠席： 小川慎二郎，荻尾彰一，

議事作成： 庶務理事

【議事】

- (1) 第2回理事会議事録及び議事録 Web版が確認され了承された。
- (2) 次年度の事業計画について
 - ① 一般社団法人化に関する議案を提出することが確認され承認された。また、来年度の事業計画の中に、法人化に向けた具体的な活動を示すことが承認された。
 - ② 2024年の研究大会(東京大会)について、テーマや役割分担について井上副会長から説明があり、託児所の運営費補助やプログラムのペーパーレス化について承認された。また、参加費を Web上でチケット販売することについての提案があった。
 - ③ 2024年の評議員会の開催について、来年度の評議員会は8月9日(金)の午後に工学院大学で行うこと、引き続き支部長会議、理事懇談会を行うことが確認され了承された。
- (3) 次年度の予算計画の提示があった。
- (4) 2024-2025 理事・監事候補について、法人化に伴って、任意団体としての理事・監事の来年度の任期が一年になることも含めて、後任を選出することが確認され了承された。
- (5) 2024-2025 評議員候補についても、理事・監事と同様に、任期が一年であることを踏まえて後任を選出することが確認され了承された。
- (6) 学会の一般社団法人化に関するロードマップについて、資料に基づいて説明があり、会誌 72-1 で概略を示すことが了承された。
- (7) 学会の一般社団法人化に係る定款（案）について、会員に示して意見を頂く方法を検討することとなった。

代議員の数や役割，選出方法について議論があり、さらに検討を行うこととした。代議員の選出については各支部で、早期に議論していただくことが提案され了承された。この他、会員の種別などについても議論が行われ、検討を続けることとなった。
- (8) 物理学会 Jr.セッションの指導に関する2学会支部の協力体制に関する照会に関して、各支部での協力状況について、個人的に行っている課題研究や探究活動の指導についての報告があった。Jr.セッションの目的によって手伝い方も異なるのではないかという議論があった。
- (9) 「個人情報保護方針」について、学会として会員の皆さんにお示した方が良いという議論があり、継続して検討することとなった。
- (10) その他 特になし

【報告・確認】

- (11) 2023年度本物理教育学会賞の応募状況について、東北支部からの推薦、他の自薦の応募があることが報告された。
- (12) 学会賞選考委員会委員長への依頼について、委員会で検討していただけたという報告があった。
- (13) 次世代育成 WG より、リーダーの変更と各種企画、夏の学校などについて報告があり、了承された。これまでの活動内容を、会誌に学会報告として示すこととなった。
- (14) 男女共同参画推進 WG より、2024年度の研究大会の会場に託児所を設置することの見積り提示があり、女子生徒対象の物理関係の実験講習会の開催や教材開発に関する検討内容の報告があり、2024年度は託児所を試行的に特別会計で補助することが了承された。
- (15) 常務より
 - ・副会長より、WGの活動報告を会誌だけでなく、ホームページとニュースレターを活用するという提案があった。
 - ・編集担当より、特集企画について、近畿支部特集、霜田先生の追悼号、若手の夏の学校に関する特集に関する報告があった。Teamsについて業者（大塚商会）経由で契約すること

に関する報告があり、了承された。

(16) 支部・連絡会より、資料などに基づいて活動報告があり、了承された。

(17) 委員会より

・物理教育委員の推薦について、大山委員は継続として、今井理事に新委員を依頼するという推薦があり、検討していただくことが了承された。

(18) 共催，後援，協賛行事について、

(19) 入退会について、入会希望者 6名：退会希望者 10名：減免申請 学生 2名，20年条項 2名，継続 1名が示され、了承された。

(20) その他 複製使用料分配金について報告があり了承された。

以上